

令和5年度第1回介護保険運営協議会会議録

- 1 会 議 名 令和5年度第1回介護保険運営協議会
- 2 開催日時 令和5年6月28日（水）午後1時30分から午後2時57分まで
- 3 開催場所 一関市役所2階議会全員協議会室
- 4 出 席 者
 - (1) 委 員 寺崎公二会長、村上秀昭副会長、吉原睦委員、岩渕一昌委員、鈴木道明委員、佐々木裕子委員、佐藤照子委員、皆川真琴委員、岩渕松義委員、千葉博委員、佐藤みさ子委員
 - (2) 事務局 佐藤正幸事務局長、佐藤和子介護保険担当参事、佐藤和幸介護福祉主幹、穂積千恵子介護福祉主幹、千葉信子事務局次長兼介護保険課長、里舘弘美資格給付係長、中村謙介認定調査係長、糸数透介護保険総務係長、若生晃央主任主事、鈴木正志主任、高橋恵一関西部地域包括支援センター所長、小野寺久美一関東部地域包括支援センター所長
- 5 議 事
 - (1) 協議事項
 - ア 指定地域密着型（介護予防）サービス事業所設置候補者の選定について（資料No.1）
 - イ 指定地域密着型（介護予防）サービス事業所の指定更新について（資料No.3）
 - ウ 令和5年度指定地域密着型（介護予防）サービス事業所運営指導計画について（資料No.4）
 - (2) 報告事項
 - ア 指定地域密着型（介護予防）サービス事業者の廃止について（資料No.2）
 - イ 令和4年度地域包括支援センターの活動実績について（資料No.5）
 - ウ 令和4年度地域ケア会議の開催実績について（資料No.6）
 - エ 令和4年度認知症初期集中支援チーム及び認知症地域支援推進員の活動実績について（資料No.7）
 - オ 令和5年度地域包括支援センター運営方針について（資料No.8）
 - カ 令和5年度地域包括支援センターの事業評価及び指定介護予防支援事業者の実地指導について（資料No.9）
 - キ 指定介護予防支援及び第一号介護予防支援事業の一部委託届出について（資料No.10）
- 6 公開、非公開の別 部分公開
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 挨 拶
事務局長挨拶

委員の皆様には、ご多用のところ、第1回介護保険運営協議会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございました。

また、日頃から介護保険制度の円滑な運営につきまして、多大なるご支援ご協力をい

ただいておりますことに、改めて厚くお礼を申し上げます。

さて、当組合管内においては、今後、少子高齢化が更に進行し、高齢化率が令和4年度末で38.4%となっており、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる令和7年には39.3%、団塊ジュニア世代が65歳となる令和22年には42.5%に達すると見込んでいるところでございます。

このような状況下におきまして、令和3年度から令和5年度を実施期間とする第8期介護保険事業計画におきましては、「介護が必要になっても尊厳を保持し、その有する能力に応じた日常生活を営むことができる」ことを基本理念といたしまして、地域包括支援センターの体制確保など目標に掲げ、各種事業の着実な実施に向けて努めているところでございます。

今年度は第8期介護保険事業計画の最終年度でございまして、また令和6年度から令和8年度までの3年間の第9期介護保険事業計画の策定をする年度でもございます。

各種事業の進捗状況の確認を行う他、皆様方には今後、計画策定にあたってのご審議をいただきたいというふうに考えてございます。

どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日は、指定地域密着型サービス事業所設置候補者の選定など10件についてご提案をさせていただきます。

委員の皆様方には、地域に密着した広い視点から、お気付きのご意見を賜りたいと考えておりますので、よろしくお願いを申し上げ、簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

寺崎会長挨拶

ご苦勞様でございます。本日の協議会は、指定地域密着型サービス事業所設置候補者の選定についてなど、10件でございます。盛りだくさんでございますけれども慎重ご審議いただく予定ですので皆様には忌憚のないご意見をいただきたいと思います。

どうぞ今日はよろしくお願いいたします。

9 副会長の互選

前任者の退任に伴い、副会長に村上秀昭委員を互選した。

10 審 議

(1) 協議事項

ア 指定地域密着型（介護予防）サービス事業所設置候補者の選定について

事務局が資料No.1により報告した。

会 長 質問、意見はないか。

委 員 全員「なし」

会 長 異議なしでよろしいか。

委 員 全員「異議なし」

会 長 異議なしと認める。

イ 指定地域密着型（介護予防）サービス事業者の指定更新について

事務局が資料No.3により報告した。

会 長 質問、意見はないか。

委 員 全員「なし」

会 長 異議なしでよろしいか。

委 員 全員「異議なし」

会 長 異議なしと認める。

ウ 令和5年度指定地域密着型（介護予防）サービス事業所運営指導計画について

事務局が資料No.4により報告した。

会 長 質問、意見はないか。

委 員 運営指導の予定事業所の一覧に事業所を廃止したと思われた「宅老所せんまや2号館」が入っているが、実施するのか。

事務局 「宅老所せんまや2号館」は、小規模多機能型居宅介護を廃止し、新たに小規模デイサービスを開始したことから運営指導を行うものである。

会 長 ほかに、質問、意見はないか。

委 員 全員「なし」

会 長 異議なしでよろしいか。

委 員 全員「異議なし」

会 長 異議なしと認める。

(2) 報告事項

ア 指定地域密着型（介護予防）サービス事業者の廃止について

事務局が資料No.2により報告した。

会 長 質問、意見はないか。

委 員 これらの事業所は、廃止後、サービスを変えて何か開始するのか。

事務局 お茶っこホームは完全な廃止で、宅老所せんまや2号館は小規模多機能型居宅介護を廃止し、小規模デイサービスを開始した。

委 員 意見であるが、本来、廃止の報告の資料が先で、それから開始の協議の資料が提出されると整合性があってよい。

会 長 廃止届の理由が経営難ということや資料No.1で新規設置候補者なしや新規事業申請取り下げがあり、事業所を取り巻く環境が厳しくなっていると思われる。介護保険のニーズは増えていく流れの中で、施設の撤退や事業者が手を

挙げないなどの状況が続くのはいかなものかと思う。事務局の考えをお聞きたい。

事務局 今後、介護の需要が増えていく中で、経営難等により施設が廃止されてサービス提供ができる事業所が減っていくことは重要な問題と捉えている。必要なサービス等の確保は行政側からは難しい問題ではあるが、第9期介護保険事業計画策定の段階でその課題等について協議していきたい。

会 長 要望であるが、県内の老健施設で虐待のケースがあり指定取り消しになった事例があったと思うが、両磐地域でも起こると非常に大変なことになる。その辺の指導監査もしっかり行っていただき、そのような事例が起きないように指導していただきたい。

会 長 ほかに、質問、意見はないか。

委 員 全員「なし」

会 長 報告は以上とする。

イ 令和4年度地域包括支援センターの活動実績について

事務局が資料No.5により報告した。

会 長 質問、意見はないか。

委 員 14ページの令和4年度相談件数の表で、総合相談のうち認知症の相談件数がさくらまち地域包括支援センター31件に対して一関西部地域包括支援センター328件と差があるが、実際にこれほど違うものなのか。地域の特性と言ってしまえばそうかもしれないが、集計の仕方は、地域包括支援センター同士で統一されているか。

事務局 認知症の相談件数が約10倍の差があるということについては、一関西部地域包括支援センターではさくらまち地域包括支援センターと共有していたところである。

認知症地域支援推進員の活動について集計方法が統一されていないことから、現在、集計の基準を考えているところである。

会 長 ほかに、質問、意見はないか。

委 員 全員「なし」

会 長 報告は以上とする。

ウ 令和4年度地域ケア会議の開催実績について

事務局が資料No.6により報告した。

会 長 質問、意見はないか。

委 員 地域包括支援センターの役割として各市町や地域にある高齢者施設との連携に関して地域ケア会議を開催していると思うが、その情報、実態が入ってこない。私もそのメンバーとして入っており、以前はこういう活動が頻繁に行われ

ていたが、最近その会議もなく、活動の実態がわからない。

資料を見ると、一関東部地域包括支援センター管内の日常生活圏域のケア会議がゼロということで、残念である。

事務局 令和4年度の実績は0回だった。

この会議は令和4年度までは各支所保健福祉課と協力して開催しているもので、地域包括支援センターが各支所保健福祉課に呼びかけをして実施している。

令和5年度については、一関東部地域包括支援センターの生活圏域、旧市町村で3地域あるが、各地域で2回ないし3回、開催予定としている。

また、その会議に出席していただくメンバーの選定は、各支所市民福祉課と一緒に協議するのでよろしくお願いしたい。

委員 地域ケア会議の回数が、直営の地域包括支援センターが何となく少ないという感じがするが、これは周りをフォローしてるから少ないのか。

また、「日常生活圏域を超える（東西包括レベル）」（資料21ページ）地域ケア会議の一関西部地域包括支援センターの内容について「子育て支援」という項目があるが、介護する方々の子育て支援の議題は何だったのか。

事務局 まず直営の地域ケア会議の回数が少ないという点は、そのとおりであった。

直営の地域包括支援センターでは、地域ケア会議を開催する準備を進めているうちに問題が解決したことから開催しなかったものもあった。また、他の業務の関係で、地域ケア会議を開催しなかったことも回数が少ない要因である。なお、今年度は早いうちから多くの個別地域ケア会議を実施しているところである。

次に、日常生活圏域を超える会議の内容のうち、「子育て支援」の項目についてであるが、複合的な課題を抱えた家庭では、高齢者の虐待やその家庭の子どもへの養育が不適切と思われるケースがあること、また、児童相談所などの職員から、対象児童の家族の高齢者が心配な状況にあるという話もあることから、今後、児童に関係する各機関と連携をしていくために、この会議を開催したところである。

会長 ほかに、質問、意見はないか。

委員 全員「なし」

会長 報告は以上とする。

エ 令和4年度認知症初期集中支援チーム及び認知症地域支援推進員の活動実績について

事務局が資料No.7により報告した。

会長 質問、意見はないか。

委員 全員「なし」

会長 報告は以上とする。

オ 令和5年度一関地区広域行政組合地域包括支援センター運営方針について
事務局が資料No.8により報告した。

会 長 質問、意見はないか。

委 員 全員「なし」

会 長 報告は以上とする。

カ 令和5年度地域包括支援センターの事業評価及び指定介護予防支援事業者の実地指導について

事務局が資料No.9により報告した。

会 長 質問、意見はないか。

委 員 事業評価は具体的には誰がするのか。

事務局 保険者の一関地区広域行政組合が実施することになる。

会 長 ほかに、質問、意見はないか。

委 員 全員「なし」

会 長 報告は以上とする。

キ 指定介護予防支援及び第一号介護予防支援事業の一部委託届出について
事務局が資料No.10により報告した。

会 長 質問、意見はないか。

委 員 全員「なし」

会 長 報告は以上とする。

(3) その他

会 長 この機会に、意見、質問はないか。

委 員 人手不足で施設に入所者を入れられない話があったが、私の所属する施設では
1月からショートステイの利用者が半分に減った。

うちの施設だけかと思い、盛岡や釜石の特養の施設長に聞いたところ、同様に
利用者が減っているとのこと。

また、盛岡の特養は入所申込者が200人いるが、入所について声を掛けるとほ
とんど断られ、実際の待機者は8名しかいなかったとのこと。

うちの施設も今日現在151名の入所申込みがあるが、空きができたことを連絡
しても、実際に入所される方は、申込者の10分の1しかいない。

言い方は悪いと思うが、ケアマネジャーや病院の方がとりあえず申し込みと言
うので、あちこちから申込みがあり、申込者数は多くなるが、実際に入所する方
は少ないという現実を皆さんに知ってほしい。

そのため、施設を作っても、以前は介護員不足で入れられなかったが、今は介

護員がいないうえに、実際に入所を希望する人も減っているということであり、皆さんにご理解いただきたい。

会 長 これについては、複数の事業所に申込みをしていて実際は入所しないなど、この地域の実情について、事務局の方で把握してることあるか。

事務局 毎年、県が主体で、特別養護老人ホームの入所待機者の調査を行っている。

これは、各特養施設の入所待機者がどのような方がどのぐらいいるか、という調査であり、各施設に重複して申し込みされている方や、実態はどうかを精査して、当組合でその結果を取りまとめて毎年、県へ報告している。

資料を持ち合わせていないが、去年は、在宅の方で早期に施設入所が必要な方が100数名であったと把握している。

会 長 その人数は、ここ数年、増えてきているか、減ってきてるか、横ばいか。

事務局 ここ2、3年は減っていたが、去年は微増した。

会 長 いわゆる介護職の人手不足ということがこの協議会ではここ数年話題になっていたが多かったが、実態について何か資料等あるか。

事務局 介護人材不足の調査については、一関市長寿社会課が過去に行ったものがあると思うが、直近で行っているものがあるかどうかは把握していない。

会 長 ほかにないか。

委 員 全員「なし」

会 長 審議の一切を終了する。

11 その他

事務局 協議、報告以外の部分で、連絡事項など、委員の皆さんから何かありますか。

委 員 全員「なし」

事務局 最後に、事務局から次回の運営委員会の開催予定について連絡します。

次回、第2回は10月25日（水）、第3回は12月13日（水）、第4回は、来年の2月7日（水）、いずれも午後1時30分からの開始を予定しています。

今年度は第9期介護保険事業計画の策定年度であり、第2回の10月には中間報告、それから第3回の12月には計画の素案を示して、委員の皆様に審議をいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

この他に、急を要する案件、介護サービス事業所の指定時期の都合などで、書面での開催をお願いする場合もあるので、あらかじめご了承をいただきたいと思います。

先ほど施設の職員の不足や、入所される方がなかなか集まらないというお話をいただきましたが、それらについても、現状の分析等課題の把握、それから解決策を見込んだ第9期の計画としたいと考えており、実情について、委員の皆さんからもお話を伺いたいと思っておりますので、次回以降もよろしくお願いいたします。

12 担当課 介護保険課